

//// 洲本市議会だより ////

# みんなのぎかい

2022.7.15 Vol.64

特集 ふるさと納税問題

公募写真 第9号

写真タイトル:涼を求めて 撮影者: y.s\_camera さん 撮影場所:市民広場

# 『ふるさと納税』2年間の指定取り消し

## 特別委員会を設置し、 原因の徹底調査・対応を提言



▲洲本温泉利用券

### 洲本市の主張

調達費は、総務省ルール内の3割以内であり、手数料として支払っているのは「温泉利用券の請求にかかる事務費と洲本市のPR活動（宿泊客へのふるさと納税のチラシ配布など）として実施してもらっている事務の対価として支払っている」

〈例〉寄附額10万円の場合

調達費5,500円の利用券5枚を返礼しており、返礼率は $5,500円 \times 5枚 \div 10万 \times 100 = 27.5\%$ となる。



▲ふるさと納税問題調査特別委員会

### 特別委員会設置の 経緯と役割

令和4年2月8日の新聞報道に端を発した本市のふるさと納税問題について、議会は、翌日の2月9日より理事者から資料の提出などを求め、説明を受けてきました。

しかしながら、問題の重要度を考えると、今回の事態に至った経緯や問題となった事務手続きなどについて、より詳細にその事実を調査し、原因を究明することが、本市議会に求められた責務と捉え、令和4年3月28日の臨時市議会において、6名の委員からなる、『ふるさと納税問題調査特別委員会』を設置いたしました。

### ◎今回の問題に至った 経緯と原因は。

① 洲本温泉利用券について、調達費が基準を超えているとのことであるが、市の見解としては、指摘されている手数料は調達費に含まれておらず、調達費は基準どおり寄附額の3割以内である。手数料は事務的経費とシテイ

## 主な経過

- 2月8日 新聞報道
- 2月9日 全議員が出席する議員協議会への報告を求め、説明を受ける
- 2月15日 総務常任委員会
- 3月3日 総務省から報告を求められる
- 3月14日 総務省へ報告（県発表）
- 3月24日 2回目となる総務省から報告を求められる
- 3月28日 臨時市議会において『ふるさと納税問題調査特別委員会（以下特別委員会）』を設置
- 3月30日 総務省へ報告（県発表）
- 4月19日 特別委員会  
\*指定堅持を求める意見書を提出することを決定
- 4月25日 特別委員会  
\*要望書提出を決定
- 4月26日 総務省より指定取り消し通知
- 4月28日 要望書提出
- 5月1日 指定取り消し処分
- 5月2日 要望活動
- 5月25・26日 要望活動
- 6月2日 特別委員会  
\*第三者委員会設置を提案
- 6月13日 特別委員会  
\*報告書の提出を決定
- 6月28日 特別委員会

〔A〕令和3年度決算において、総額で、調達費が基準である3割を超える見込みとなった。これは、

### Q 温泉利用券だけの問題か。

プロモーション活動費「主に宣伝広告費」であり、役務の対価として支払っているが、あくまで、それを示す確認事項が書面化されていないといった事務処理の不明確さが、今回の問題に至った原因である。



このたびの総務省からの指摘により手数料として支出していたものを調達費として計上し直していることが一因ではあるが、温泉利用券以外にも基準を超過している返礼品が存在していたことが判明し、今後精査を行う。

〔A〕今現在は、市民に対して説明できる状況になく、今後精査を行って原因を突き止め、対応策を示すことができるようになった時点で行う予定としている。また、納入業者への対応については、市の通販サイトやシテイプロモーションにおいて、その中で優位性を持たせることを考えている。

### Q 市民や納入業者に 対する説明会や 対応が必要では。

また、5月2日、正副議長が、西村康稔衆議院議員の明石事務所をはじめ、神戸市内に設置されている4人の参議院議員の事務所を訪問し、要望書を手渡し、意見交換を行いました。



▲西村議員へ要望する小松議長

兵庫県選出国會議員への要望活動  
市議会は、4月28日、ふるさと納税制度への復帰に向けた支援を受けるべく、兵庫県選出国會議員へ要望しました。

5月25日には議長が、西村康稔衆議院議員へ要望、翌26日には、兵庫県選出の参議院議員の末松信介議員、加田裕之議員、高橋光男議員、伊藤孝江議員とあわせて、兵庫県出身で、比例区の宮崎雅夫議員へ要望しました。



令和4年度 肉付け予算審査



# 「ずっと住みたい洲本」めざす 未来投資予算

主な新規事業

## 活力とにぎわいへの未来投資

- ◎ 益習館跡管理（整備基本計画策定） …… 3,896千円
- ◎ 元気な水産業創造（新規漁業就業者支援分） …… 480千円
- ◎ はたちの集い …… 1,500千円
- ◎ つながる大阪湾まちづくり …… 16,181千円



▲旧益習館庭園



▲深日洲本ライナー

みなとにぎわい  
プロジェクト

Q 全体事業費や、利用見込みなどは。

A〔情報部〕事業費は4740万円、主に国の支援による事業である。土・日・祝日運航により、一日20人以上の利用を目標にしている。

Q 定期航路の予定はないのか。

A〔企画部〕岬町は定期航路を望んでいるが、本市としては、国の支援がないと困難である。

個人番号カード

Q 今後の促進策は。

A〔生協部〕これまでの普及促進策を拡充する新しい試みとして、PRキャラクターをデザインしたラッピング車両の導入による個別訪問などを行い、市役所まで足を運ぶのが難しい人を申請しやすくする。

男女共同参画  
プラン



Q 地域の特性や特徴を反映しているか。

A〔市民部〕一般市民の方々や地元の企業に対して、アンケート調査を実施し、動向をつかんでプランを作成する。

ごみの減量化

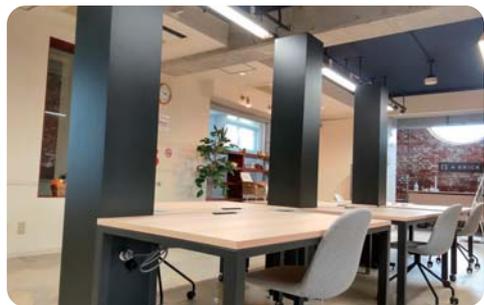
Q 法制度変更の市民への周知方法は。

A〔生協部〕4月から法制度が変わり、プラスチック製品廃棄物（プラスチック製のおもちゃなど）の再資源化などが促進されることになった。本市においても、資源物としての回収を検討しており、体制が整い次第、広報紙をはじめ町内会にも協力をお願いし、市民の方々へお知らせしていきたい。

五色地域の  
認定こども園整備

Q 1か所となると送迎の負担が大きくなるが、送迎バスなどは検討しているのか。

A〔健康部〕保育所、認定こ



▲コワーキングスペース・A BRICK

ども園においては、保護者の就労などによって、保育時間が違ってくるので、基本的には保護者の送迎を想定している。

**赤レンガ施設管理**

Q 委託料4635万4千円の内訳は。

A〔産業部〕集客イベント企画運営業務委託費（外部委託費）3970万円。ほか、館内及び周辺清掃業務、機械警備委託料となっている。

**ふるさと洲本 交流スペース管理**

Q 昨年リニューアルしたコワーキングスペースの利用実績は。

A〔産業部〕コワーキングスペースとしての利用実績は把握していない。学習、会議など自由に使ってお

**主な新規事業**

**安全・安心への未来投資**

- ◎塵芥処理（災害廃棄物処理基本計画資料編策定）1,000千円
- ◎小児予防接種（HPVワクチン接種キャッチアップ）………11,320千円
- ◎ひきこもり支援………5,000千円
- ◎五色図書館20周年記念………217千円



▲市道に認定された下内膳森ノ奥線

り、利用目的のアンケートはとっていない。

**道路維持補修**

Q 地域から要望が多い道路維持補修事業費について、昨年度より2880万円減額されているが。

A〔整備部〕今年度については、補修を要する橋梁が少ないため、減額となっているが、全体的な舗装や、一般的な修繕にかかる経費は確保できている。

Q 全世帯が更新の対象なのか。

A〔企画部〕予定では加入世帯など約17500世帯が対象となっている。前回の更新時期を洲本地域と五色地域で3年間ずらしており、今回は五色地域の約3000台を調達する。

Q 半導体の確保が難しい



▲V-ONU

更新するV-ONU（テレビを視聴するために必要な機器）の単価と件数は。

A〔企画部〕単価は約11000円で約3000台の購入を予定。

**CATV工事の契約変更**

**議案審査Q&A**

Q 要綱では委員が6名以内、条例では7人以内となっているが、どういう役割が増えたのか。

A〔福祉部〕6名の内訳は市の医師会が2名、医師会の推薦の医師が2名、健

とされているが、工期については。

A〔企画部〕すでに約3000台確保しており、故障すれば順次取り換えていくので、工期に影響はない。

**予防接種健康被害調査委員会設置条例**

Q 平成18年設置の要綱との違いは。

A〔福祉部〕機能という点では問題はなかったが、予防接種の関係で法改正があり、この機会に調査委員会についても諮問機関という位置付けにした方が良いのではということと条例制定した。

康福祉所長と市職員であったが、市職員の医師を1人増やしたいので7名以内とした。

## 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

Q 非課税世帯は何世帯あるのか。

A〔健康福祉部〕今回支給される対象となるのは、令和4年度の住民税が非課税の方で、昨年の給付金をもらっていない世帯が対象となっており、928世帯をピックアップしている。その中で、他市にいる方の扶養者などを調査し、更に転入者の住民税額を確認し支給世帯を確定する。

Q 確認書の発送、及び支給はいつ頃になるのか。

A〔健康福祉部〕6月中の確認書発送を目標として進めている。支給については7月中旬以降になる。

## 洲本バスセンター

Q 今回の使用料引き下げにより、応募があると思うか。

A〔整備部〕実際、今までにも問い合わせがあったが、現在の使用料を提示すると難しいという返事をいただいております。減額することで、新たな利用者が見込まれるのではないかと、今回提案させていただいた。

## 公設市場付市営住宅船場団地解体撤去工事

Q 工事費2439万8千円の増額理由は。

A〔整備部〕解体工事業者のアスベストの事前調査において、発注段階で検出していたアスベスト以外に、新たな箇所で見出され、適正に処理するため増額となった。

## 討論

### 議案第42号

反対 間森 和生（日本共産党）

保育士を9名確保したが、6名の待機児童が生まれたのは残念。児童・生徒支援対応なども不足している。「洲本市で安心して子育てを」とアピールできる施策を。

賛成 木戸隆一郎（志）

待機児童対策、教育環境の改善、医療費助成の拡充に向けた取り組みなど子どもたちへ予算を始め、まちのにぎわいづくりや一次産業への支援など、きめ細かいもので賛成すべき。

反対 久保 哲二（うずしお）

ふるさと洲本ももっと応援基金の充当額が50億を超えているが、制度の2年間停止処分を受けた以上、減額予算を組み、基金を次年度に残すべきである。また、ずさんな金券管理が発覚した以上、承認出来ない。

## 5月定例市議会 議決結果一覧

### 賛否の分かれた議案

※議長（小松 茂）は表決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対。

件名	議員名	議決結果	近藤	間森	濱野	久保	福島	高島	清水	柳川	先田	原田	木元	小野	笹田	木戸	福本	生田	中野
			昭文	和生	隆	哲二	昌幸	久美子	茂	真一	正一	ひとみ	寿夫	守	隆一郎	巧	進三	睦子	
議案第42号	令和4年度一般会計補正予算（第1号）	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 全員賛成の議案

件名	件名
議案第43号	議案第47号
議案第44号	議案第48号
議案第45号	議案第49号
議案第46号	議案第50号

※表記は、正式な名称ではありません。

議案審査Q&A

国保税条例の一部改正

**Q** 課税限度額が医療給付費分は63万円から65万円に、後期高齢者支援金分が19万円から20万円に引き上げられた。影響を受ける世帯は。

**A**〔生保部〕限度額の引き上げにより延べ21世帯が影響を受け国保税は276万円増収となる。

ふるさと納税返礼産品費

**Q** 3月28日の臨時会で減額補正を行っており、今臨時会で増額しているが、何件分不足していたのか。

**A**〔企調部〕事業所10件程度の請求について、補正前の予算では不足していた。

**Q** 3月28日の臨時会の時点では把握できなかったのか。

**A**〔企調部〕臨時会の前後に到着していた請求書を見落としていた。

討論

報告第6号

**反対** 問森 和生 (日本共産党)

今回の課税限度額の引き上げは、少ないとはいえ21世帯には負担増となる。国保税が高いという声がある中で、更なる負担増につながる引き上げは反対である。安易な負担増ではなく、国の負担割合を増やすことを求める。

報告第7号

**反対** 木戸隆一郎 (志)

ふるさと納税に係る支出であり市民の関心も高い中、請求書の見落としによる専決処分は、事務体制、管理体制からも問題。不承認とすることで、地方自治法の規定により、改善に向けた取り組みや報告を求める必要がある。

4月臨時市議会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案

※議長(小松 茂)は表決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対。

件名	議員名	議決結果	近藤	問森	濱野	久保	福島	高島	清水	柳川	先田	原田	木元	小野	笹田	木戸隆一郎	福本	生田	中野	
			昭文	和生	隆	哲二	昌幸	久美子	茂	真一	正一	ひとみ	寿夫	守	巧	進三	睦子			
報告第6号 国民健康保険税条例の一部改正		承認	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第7号 令和3年度一般会計補正予算(第9号)		不承認	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	

全員賛成の議案

件名	件名
報告第4号 市税条例の一部改正	報告第5号 地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例の一部改正

※表記は、正式な名称ではありません。

表紙写真募集中!

市内で撮影された風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか?

詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

洲本市議会  検索

表彰

5月25日に開催された全国市議会議長会第98回定期総会において、当市議会議員の1名が永年勤続表彰、並びに正副議長在職表彰を受け、5月の定例市議会第2日目に伝達されました。

●25年表彰  
●議長4年以上表彰  
小松 茂 議員



## 効果的な受援体制と 円滑な応援体制の確立を要望



代表質問

宙(おおぞら)

福本(ふくもと)

巧(たくみ)

### 施政方針

**Q** 公設市場付市営船場団地の解体後の跡地利用は。

**A** 「市長」中心市街地にあるので、にぎわいの創出につながる利用とともに、大規模な災害発生時の避難場所や、災害復旧対応での活用も考慮し、幅広い利活用を検討する。

**Q** 災害時の効果的な受援計画の実施に向けた職員研修の体制と、応援協定を締結した団体との連携体制の強化については。

**A** 「市長」本市職員の研修として、外部からの応援職員などの円滑な受け入れによる効果的な災害対応ができるよう、受援対象業務ごとの受援シート作成に伴う研修を予定している。また、応援団体とス

ムーズに連絡調整ができるよう定期的に担当者、連絡先および支援内容の確認を行っている。

### 教育行政方針

**Q** 家庭における食育の実践に向けた保護者に対する取り組みは。

**A** 「教員」子どもたちの食生活の改善に向け、学校だよりやこどもあんしんネットなどを活用した情報提供とともに、保護者などが集まる機会を捉えて食育の重要性について説明を行っている。

その他の、ふるさと納税制度の対象団体の指定取消に係る問題において、本市が取り組むべき課題などの分析と対応方針の検討を行う第三者委員会の設置の提案に対し、第三者委員会による調査および検討の必要性の認識と、今後の設置に向けた取り組みへの考えが示されました。

その他の、ふるさと納税制度の対象団体の指定取消に係る問題において、本市が取り組むべき課題などの分析と対応方針の検討を行う第三者委員会の設置の提案に対し、第三者委員会による調査および検討の必要性の認識と、今後の設置に向けた取り組みへの考えが示されました。

## さらなる子育て・教育環境の充実を



代表質問

「志」(こころざし)

木戸隆一郎(きど ちゅういちろう)

**Q** 就学前や小学校保護者を対象としたニーズ調査から、子育て施設整備の充実や公園などの遊具の新設や充実が必要では。

**A** 「市長」利用者の多い費用対効果のある公園については、集中して整備をしていく必要がある。一方で施設管理者の責任が年々重くなってきたおり、新たな遊具の新設については慎重に検討したい。

**Q** 放課後の安全、安心な居場所づくりのために、学校開放や学校内などでの放課後児童クラブを実施する必要があると考えるが。

**A** 「市長」児童数の減少により、活用が可能な小学校の空き教室や隣接する施設ができてくれば、活用について検討したい。

**Q** ウェルネスパーク五色・高田屋嘉兵衛公園での道の駅に向けた進捗は。

**A** 「市長」現在、基本計画の一部見直し中で、令和7年度のオープンを目指す。その時に、子育て世代の憩いの場となるよう、ベビーコーナーの設置や、既存遊具の補修や改修を行う予定である。

**Q** アジア初と話題となった、ヤマトサウルス・イザナギイの展示の詳細は。

**A** 「教員」特別展を7月2日から9月25日まで行い、その後は一部変更して常設展示とする。



「市長」児童数の減少により、活用が可能な小学校の空き教室や隣接する施設ができてくれば、活用について検討したい。

その他、待機児童対策、学校トイレの洋式化、学校の公務支援システム導入、子育て世帯への育児支援金、中心市街地の活性化、道の駅開設に向けたスケジュール、空き家対策、公共交通、行財政改革、学校教育の充実などについて質問しました。



## ふるさと納税 総務省への再申請は慎重に



動画QRコード

代表質問

うずしお

木元 寿夫

きもと しゅうふ

### 五色診療所

**Q** 新市長としての考えと取り組みは。

**A** 〔市長〕地域医療の拠点であり、建物を修繕し、医療機器の更新を行っている。今後は外来を中心とした一次医療に特化して継続する。

**Q** 五色地域住民の安心・安全のために何としても医師の確保を。

**A** 〔市長〕医師の確保については、市全体で今後も引き続き取り組んでいく。

### 道の駅

**Q** 進捗状況は。

**A** 〔市長〕令和5年度で基本設計、実施設計、6年度で施設整備、7年度のオープンを目指します。地元の方

意見を聴取し、より良い計画にするため、計画を見直し、既存の公園と新たな道の駅との融合策を慎重に検討している。

**Q** 高田屋嘉兵衛翁を広く発信する、また知ってもらう良い機会だが。

**A** 〔市長〕函館では嘉兵衛様と呼ばれ、尊敬を持って地域の人に支えられており、それは五色地域でも同じである。ただ、高田屋嘉兵衛翁だけをクローズアップするのではなく、それを通して地域を盛り上げていくことが必要である。

**Q** ふるさと振興公社も併せて活性化すると思うが。

**A** 〔副市長〕地域おこし協力隊のメンバーを加えて、物販、良い品物、安心できる品物を提供して、家族連れで道の駅、公園にも来てもらって、ゆったりと過ごす形も必要ではと考えている。



動画QRコード

代表質問

公明党

先田 正一

さきた しょういち

## ふるさと納税問題の 第三者委員会設置を要望

**Q** 新型コロナウイルス、急激な円安による原油価格・物価高騰対策は。

**A** 〔市長〕本市の実情に応じた市民の暮らしと、経済を立て直す効果的な支援策への活用を検討する。

**Q** 児童1人当たり5万円を給付する、低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金や、住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金の早期給付に向け準備を進める。

**Q** 大阪・関西万博を見据えた観光拠点づくりなどは。

**A** 〔市長〕大阪・関西万博、JRディスプレイネーションキャンペーン

ひょうごなど併せた取り組みで、本市への誘客に努める。また、民間による便益施設整備を促

進めることで、生石公園にぎわい創出に繋げたい。

**Q** こども医療費助成は。

**A** 〔市長〕高校生まで拡大して実施する。所得制限については、保護者などの市民税所得割の合計額が23万5千円未満の方を対象とする。

**Q** 公設市場付市営船場団地の解体後の跡地利用は。

**A** 〔市長〕中心市街地にあるので、特定の用途に限定せず幅広い利活用を検討する。また、「拠点」ではなく「食と温泉をテーマにした観光拠点を新たに作れないか、民間との連携を念頭に構想を練る。

その他、ふるさと納税問題に関して強く抗議。ふるさと納税問題の第三者委員会設置を求めました。



ふるさと納税関係事業者への  
説明と救済策を



代表質問

日本共産党

間森 まさもり

和生 かずお

**Q** 保育士確保へ市独自の検討策は。

**A** 〔市長〕新卒者の確保に向け、実習生を受け入れた大学などへの案内や、学生へ採用試験の案内を行い保育士を確保したい。

**Q** 五色地域保育園を1園に集約する場合、保護者の送迎負担軽減も視野に入れているか。

**A** 〔市長〕建設用地は、保護者の送迎負担に配慮しながら決定し、早期に開園できるように調整したい。

**Q** 高校3年生までの医療費助成の実施時期は。

**A** 〔市長〕システムの改修を実施し、令和5年1月から開始できるようにしたい。

**Q** 高速バス「陸の港」までの延

伸、路線バス・コミバスの運賃体系の見直しは。

**A** 〔市長〕島内3市で構成する活性化協議会で検討を始めています。今後検討内容が実現するよう協議を進めていく。

**Q** ふるさと納税制度から除外を受け、関係してきた事業者への丁寧な説明と、救済策や支援策を講じるべきでは。

**A** 〔市長〕ふるさと納税に関係する事業者の皆さまが取り返すことにご迷惑をかけている。市民にも不安を与えており、十分説明することが必要と考えている。産品販売のPR、本市独自の通販サイトの立ち上げも検討していく。

その他、通学路の整備、教職員の増員、放課後の居場所づくりなど、教育行政方針をただしました。

一般質問



災害時避難行動支援者情報を  
地元消防団と共有を

柳川 真一 (宙)



**Q** 地域の高齢者や障がい者、独居者人などの情報を、災害時の避難に役立つよう地元消防団などと共有できないか。

**A** 現在は、個人情報保護のため消防団といえども共有は難しい。今後、災害時避難行動支援者名簿を管理している福祉部局と連携しながら、相互同意が図れるように取り組んでいく。

どと連携して応急処置が出来るようなシステムは作れないか。

**A** 災害時の現地救助所への医師派遣について、初動医療救助活動に対応するために、洲本市医師会と災害時における協定を結んでいる。

関係部署を通じて洲本市医師会へ働きかけなども行っていきたい。

**Q** 被災前に、災害後の復興計画を市の担当者と町内会などと検討しておく考えは。

**A** 災害復興計画を町内会と検討しておく事例については、今後の検討課題とさせていただきます。(総務部長)

**Q** 災害時の負傷者対応は、淡路医療センターや民間の中核病院などが主流になると考えるが、小・中学校単位で開業医や看護協会な

市の考え方を整理し、

市での考え方を整理し、

今からできる!

# 洲本

洲本市防災ガイドブック

マイ避難カード・ハザードマップ収録

# 防災

▲洲本市防災ガイドブック



市民とともに！  
持続可能な洲本市へ！

原田 ひとみ（公明党）



動画QRコード

SDGsの推進

**Q** 本市の認識と今後の取り組みは。

**A** SDGsの基本理念、及び目標は、本市の施策に密接に関わっており、本市の目指すまちづくりの基本と重なる。今年度で新洲本市総合戦略は計画期間を終えるが、次期戦略においてもSDGsの社会的認知度を高めることを意識して策定に努める。

また、SDGsのカラーロゴやアイコンを意識的に見せる「可視化」に取り組むことが注意識喚起・意欲喚起につながるものと思われる。



▲SDGsロゴ

**Q** 本市の取り組みは。

SDGsの推進は、若者男女を問わず、誰もがまずは意識し、継続的に学ぶことが大切なので、そのような機会を増やすことを意識していく。（企画情報部長）

ケアラー・ヤングケアラー支援

**A** ヤングケアラーは、表面化しにくいため、専門職への研修、教育関係者及び、医療、介護福祉などの専門職との連携の強化を図る。県で相談体制を整備、県の窓口からケア対象者ごとに各課へ必要な支援につなげる体制をとっている。（健康福祉部長）

高齢者徘徊対策

**Q** 身元確認ができるQRコードの導入は。

**A** 後期高齢者の増加に伴い認知症高齢者の増加が予測されるので、QRコードシール配布は、重要な手段の一つ。今後、先進地の取り組みを研究する。（健康福祉部長）



安全・安心のまち、洲本へ

高島 久美子（宙）



動画QRコード

**Q** 新型コロナウイルススワクチン4回目が始まるにあたって、ワクチン接種の際、副反応が出た場合の対処の準備は。

**A** 接種者全員に、接種後15分から30分は接種会場内の特定の場所ですわるか、またはベッドに横たわって待つてもらう。付近に救護の看護師2名を配置し、医師の判断の下、観察や必要な処置ができる体制、緊急対応が必要な場合に備え、緊急搬送体制を整えている。軽度のかゆみやじんましんの場合は、医師の指示で抗アレルギー剤の内服や注射などの処置をするこもある。（健康福祉部長）

**Q** こうありたいと思う親と子の関係、またそれを補うであろう保育園、認定こども園の存在目的は。

**A** 保育所などでは、親の育児を単に肩代わりするのではなく、親の子育てに対する不安やストレスを解消し、その喜びや生きがいを取り戻して、子どものより良い育ちを実現する方向となるような子育て支援を進めていくことが必要であると考えている。子どもの健全な成長を見守るパートナーとして、家庭と保育施設、保護者と保育者の全てが子どものためを第一に考えて行動することが理想的な関係と思われる。（健康福祉部長）



▲なのはなこども園



適正な懲戒処分を！  
薬物乱用防止教育を！

濱野の隆 (うづしお)



動画QRコード

洲本市の懲戒制度

Q ①平成31年4月有楽町アンテナシヨップに関して。②本年2月温泉券の不正処理が報道された件に関して懲戒処分の有無。

A ①職員懲戒処分の事実はない。②報道機関による報道があったことのみで、職員懲戒処分を行うことは適切ではないと考える。(総務部長)

Q 本年4月不承認された3億円超の請求漏れ、同年5月報道の48万人へ金券送付の件など、度重なる不祥事に、市長を含め直ちに関係者全員の処分をすべきだ。

A 調査特別委員会の結論を尊重し、

改めて対応を考えたい。(総務部長)

薬物乱用防止教育

Q 薬物乱用の現状は。

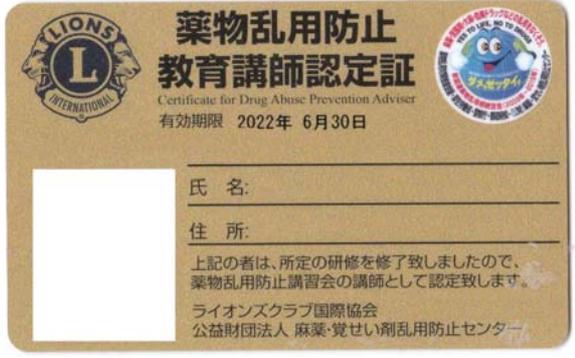
A 全国的には、大8年連続で増加し、約7割が30歳未満。市内では、特に把握していない。(教育長)

Q オーバードーズとは。

A 市販薬の過剰摂取。依存性が強いものがある。(教育長)

Q 市内小・中学校での薬物乱用防止教育の取り組みは。

A 保健授業や総合的な



▲薬物乱用防止教育講師認定証

学習、特別活動で指導している。(教育長)

Q ライオンズクラブなど外部講師の活用を。

A 教職員は教育課題が山積。今後もライオンズクラブ国際協会、県警などへ薬物乱用防止教育の講師をお願いしたい。(教育長)

エトワール生石

Q 利用状況や管理状況は。

A 令和3年度の営業状況はコロナ禍により、2年度以降利用客が大幅に減少。3年度は利用者総数4935人であり、前年対比では131%となるが、コロナ禍前の元年度と比べると52%にとどまっている。

Q 施設運営経費は、指

A 定管理料1195万円。人件費・食材費・メンテナンス費などの管理経費は3215万円で、収支は約543万円の赤字となっている。

Q 今までの管理課題と対応策などは。

- 有効利用の4つの提案
  - ①浴場施設を宿泊者以外にも開放する。
  - ②棧橋のある宿泊施設として客を取り込む。
  - ③すもとつ子野外活動施設の拠点と



▲成ヶ島

公共施設の有効活用を提案

久保哲二 (うづしお)



動画QRコード

Q 平成10年度の建設で老朽化が著しい。特に雨漏りがひどく大規模な改修費用が必要となっている。

A 今後の対応策として、複数の民間企業から利用の申し出があることから、様々なことについて検討を進めている。(産業振興部長)

④オートキャンプ場の整備をする。

その他、食育の推進

における学校給食に連した地産地消、米飯給食、喫食率、食品ロスなどの質問をしました。



透明・公平な公募、契約を強く要望



動画QRコード

生田進三（無会派）

コロナから市民生活を守るために、必要な支援策の検討を



動画QRコード

近藤昭文（日本共産党）

**Q** 助成金の不正請求が公にされている事業者が、東京・大阪のアンテナショップを運営しているが、契約上の問題はないのか。

**A** 洲本市競争入札参加審査会において審議したが、指名停止に当たらないと判断した。（財務部長）

**A** 株アルファピア（産業振興部参事）である。

**Q** 株アルファピアが関連するふるさと納税返礼品事業者名と納税返礼品事業者名は。

**A** 株アルファピア（産業振興部参事）が関連するふるさと納税返礼品事業者名と納税返礼品事業者名は。（産業振興部参事）

**A** 厨房設備及び内装、テーブル、椅子などの家具などは洲本市が支払った。食器については把握できていない。（産業振興部参事）

**A** 企画、株淡路島の恵み（株淡路島フードサービス）ドサービスである。（企画情報部長）

**Q** 運営事業者の公募に応募した事業者数と名前は。

**A** 共同企業体1者、TSP太陽株大阪支店、オレンジ・アンド・パートナーズ、アクトイオ株大阪支店、(有)四国レジャー企画である。（産業振興部参事）

**Q** 飲食スペースの事業者名は。

**A** RICK S B RICK 飲食スペースの厨房設備及び内装、テーブル、椅子などの家具、食器の備品などの費用は誰が支払ったのか。



▲S BRICK

新型コロナウイルス感染症対策

**Q** 新型コロナウイルスの新規接種は、努力が足りないのか。

**A** 3回目接種は本市の全人口に対して63・10％。個別接種は継続中である。（健康福祉部長）

**Q** ワクチンの接種率が進む中で、重症化が少なく軽症の方が多い。今までの対策の成果をどう見ているか。

**A** 一定の効果は出ているが、感染が収まっているわけではない。今後感染対策と日頃の体調管理を呼びかけたい。（健康福祉部長）

（健康福祉部長）

農業漁業振興

**Q** ほ場整備事業の新規制度のメリットは。その後の計画している地域は。

**A** 採択要件が既存制度よりハードルが高くなっているが、地元負担がないのがメリット。本市であと1地区が令和6年度採択をめざしている。（産業振興部長）

**Q** 水産業で「つくり育てる漁業」の推進とあるが具体的に。

**A** 中間育成の取り組みを行う各漁業組合への補助や、稚魚・稚貝の放流を実施する協議会への補助を行う。（産業振興部長）

（産業振興部長）



▲工事中のほ場整備事業

生涯スポーツの振興

**Q** スポーツクラブ21の活動は、コロナ禍でもあり、財政面でも苦労しているが支援や対応は。

**A** 会員相互の親睦とクラブ間の交流が図られるよう、交流大会の経費の一部を支援している。（教育次長）

（教育次長）



## 由良地域の活力ある水産業のために

福嶋 昌幸（志）



動画QRコード

### 人手不足解決策と活力ある水産業

**Q** 漁業の人手不足の要因と解決策は。

**A** 漁業従事者の減少の要因として、労働の過酷さ、多額の設備投資、収入の不安定などがある。施策として、新たに漁業就業者に支援制度を創設し、水産庁の長期研修支援事業と併せて活用することで、より効果が発揮できる。（産業振興部長）

**Q** 活力ある水産業に向けては。

**A** 今までの施策を継続的に実施することが大事だと考える。また、水産資源の回復が重要であり、つくり育てる漁業を推進する。加えて6次産業化に取

り組む必要がある。

（産業振興部長）

### 空き家対策

**Q** 由良地区では利用を含め、どういった対策をするのか。

**A** 個人財産の所有者責任を前提とし

どを通じて把握し、空き家バンクへの登録・スタートアップ支援事業補助金など支援策の活用と合わせ、移住・定住の促進へとつなげていく。

（副市長）

た総合的な空き家対策の推進を理念とし、「空家等の発生予防の促進・空家等の利活用の促進・管理不全空家等の解消」と定めており、この方針を掲げ対策を進めている。

（都市整備部参事）

町内会の協力を得ながら、魅力ある空き家掘り起こし事業な



▲魚市場の競り



## 進む高齢化社会に対応 地域公共交通の確保を！

小野 章二（志）



動画QRコード

### 地域公共交通

**Q** 現在運行の公共交通における現状と課題は。

**A** 上灘・沼島線について、沼島汽船場前まで延伸し、利用者は、増加傾向。五色地域線の利用者は現状維持。

の考え、今後の取り組みは。

**A** 公共交通の充実には、洲本市の最重要施策のひとつであり、すべての方にとっての共通課題と認識している。持続可能な公共交通を目指し、市民の方

また、チョイソコすもは、運行から間もないことから、登録者数の14%程度の利用となっている。

（副市長）

**Q** 公共交通の確保の持続可能な運営・マネジメントについて



▲チョイソコすもと出発式

「婚活」現在の「婚活」サービスの潮流と認識は。

**A** 婚活の潮流として、AIを使ったサービス、またパーティー・イベントの開催で、出会の演出などが展開されていると認識している。

（副市長）

**Q** 今後の取り組みは。

**A** 若い方の意識の動向を踏まえ、市としての対応をとっていく。

（副市長）

（副市長）

# 議会報告会・議会懇談会のご案内

## 潮連合町内会との共催

議会で行われた議論や、採決にいたる経過などを市民の皆さまに知っていただくため、下記のとおり議会報告会・議会懇談会を開催します。

**日時** 令和4年 **7月22日(金)** 午後7時から  
**場所** 洲本市立洲浜中学校 体育館



### 議員研修

議員にとって

大切なこと

兵庫県議会議員

浜田知昭 議員

#### ◆4月25日

洲本市議会議員18名、うち新人議員6名には、議員としての心構えとして「何事にも疑問を持ち、天邪鬼あまのじやになつて問題や課題に真摯に取り組み、地域・市民から信頼される議員になっていただきたい。」中堅議員には、「初心に立ち返る機会になればと、常に心掛けておられることや、自身の体験を通じて講演いただきました。」



### 9月定例市議会の予定

- |          |                      |          |          |
|----------|----------------------|----------|----------|
| 9月2日(金)  | 常任委員長会               | 9月27日(火) | 常任委員会    |
| 9月6日(火)  | 議会運営委員会<br>広報広聴特別委員会 | 9月28日(水) | 決算特別委員会  |
| 9月9日(金)  | 本会議(第1日)             | 9月29日(木) | 決算特別委員会  |
| 9月16日(金) | 本会議(第2日)             | 9月30日(金) | 決算特別委員会  |
| 9月20日(火) | 本会議(第3日)             | 10月3日(月) | 決算特別委員会  |
| 9月21日(水) | 本会議(第4日)             | 10月4日(火) | 決算特別委員会  |
| 9月22日(木) | 常任委員会                | 10月5日(水) | 予備日      |
| 9月26日(月) | 常任委員会                | 10月6日(木) | 本会議(第5日) |

### 編集後記

◆外国人観光客の招致が再開され、淡路島にも、徐々に観光客の賑わいが戻ってきたようです。しかし、日本ではマスク着用が続いており、コロナ感染も収束したとは言えません。  
◆3月の選挙後、初めての定例市議会を終えました。新人議員は、委員会で積極的に意見を述べたり、先輩議員からアドバイスを得たりして、無事「議会だより」の完成に至りました。市民の皆さまへ議会を理解していただく一助となることを願って止みません。◆新しい議員も編集作業に加わった議会だよりですが、今後ともご意見ご感想をお寄せくださいますようお願い申し上げます。  
(濱野)



議会だよりへ